



第 208 回 例 会 1963.7.23 (火) 小雨

例 会 場 鶴岡市一日市町 ひ さ ご や (707番)

事 務 所 鶴岡市馬場町十日町口 商工会議所内 (1563番)

次 回 例 会 予 定

遠 田 茂 君 ( ク )

7月30日 (火) 卓 話 R・I 会長のメッセージ発表  
 会員有志五分間スピーチ

○出席報告

本 日 会 員 数 45名 欠 五十嵐(三)君、安藤君、広瀬君  
 の 出 席 数 34名 席 大野君、津田君、  
 の 出 席 者 五十嵐(伊)君、佐藤(伊)君  
 出 席 率 77.08% 者 岩網君、長谷川君、渡部君  
 阿部君

前 前 回 出 席 率 79.17% メ 金井(勝)君  
 の 修 正 出 席 数 37名 ク ア (酒田 R.C.)  
 修 正 出 席 率 83.33% ツ 広瀬君 (仙台 R.C.)  
 正 プ

○司 会 池 内 会 長

○ソ ン グ

それこそロータリー リーダー 三井君

○ピジター

望 戸 卓 児 君 (広島県大竹 R.C.)  
 安 宅 幸 助 君 (村山 R.C.)  
 荒 井 清 君 (酒田 R.C.)  
 菅 野 和 助 君 ( ク )  
 渡 辺 龍 郎 君 ( ク )

○連絡並びに報告事項

○村上ガバナーの公式訪問の準備について

来る 8 月 5 日、6 日の公式訪問におけるクラブ協議  
 会には各委員長の出席が義務づけられ、今年度活動  
 計画並びに前年度活動報告書を提出することになつ  
 て居ります。その計画書並びに報告書の検討のため  
 クラブアツゼンブリーを今週金曜日 (26日) 午後 7  
 時よりみそのグリルで開催します。委員長或はその  
 代理者万障繰り合せ必ず御出席願います。

○広島県大竹 R.C. の望戸卓児氏よりパーナーを頂き  
 ましたので、当クラブのパーナーを交換しました。

○3年間皆出席で海東君へパッチを贈呈する。

○卓 話

バトミントンについて

金 井 勝 助 君

私はバトンミントンに関係して10年以上になりますが  
 最近バトンミントンの普及が見られ老若男女を問わず種  
 々な職場や家庭で盛んに行われるようになったことは嬉  
 しい。そもそも鶴岡にバトンミントンを持つて来たのは

戦争中疎開して軍需品を作つて居られた桜井亦寧氏であり松根油を入れる木の曲物を作る技術を利用し荘内に多い樺材を用いてバトミントンラケットを製産されるようになってからであります。

昭和23年頃にペビラケットを作つて輸出したのが1回失敗し、翌24年に本物のラケットを作ることにし鶴岡工芸社、鶴岡木工KKと桜井氏のフタバラケット更に安藤君の新興林産の四社で協同組合を作つてバトミントンラケットの製産に当つたのであります。また翌25年には当時産業助役だつた谷口君と桜井君と私の3人が集り、鶴岡に始めてバトミントン協会を設立し競技の普及を図つたのであります。

バトミントンの始まりは1800年頃印度のプーナという山嶽地帯に駐屯していた英国陸軍の部隊が僻地の退屈凌ぎに始めたのが最初であり、その当時はバトミントンと云わずにプーナと呼んでいた。ところが1840~1850年頃にその駐屯兵が英国に帰つてプーナの競技をバトミントンという小さい町で行なつてから、この競技をバトミントンと改名し、英国で盛んに行われるようになったのであります。

日本に入つて来たのは種々説があり徳川時代に既に入つたとも云われている、正式に競技として入つて来たのは大正12、3年となつている。当時米国のY.M.C.Aより東京、横浜、神戸のY.M.C.A.へバトミントンの道具一式を寄贈されたが余り普及するに至らず、昭和初期になつて鳴戸スポーツがこれを取り上げ横浜に初めて神奈川県バトミントン協会が出来たのであります。盛んになつたのは昭和4、5年以降である。昭和12・3年頃には全国の協会も出来たのですが、戦争のため充分に発展しないでしまいました。

戦後になつてバトミントンは世界各国で普及され世界選手権を競ふようになった。日本でも昭和22.3年以後非常に盛んになり、全国到る処でバトミントンを行なわれるようになって参りました。私も当地の会長をやつて居りますのでその普及に努力して居りますが、是非一度は全国大会を鶴岡で行なつて見たいと念願していたところ今回念願叶い来る8月3日~7に第14回全国バトミントン大会を鶴岡で開くことに決定しました。今まで第1回は昭和25年横浜で開かれてから、13回行われたのですが山形県チームで優勝したのは、男子では山形商高、山形南高が4回、女子では新庄南高が1回優勝して居ります

バトミントンは屋内スポーツなので、雪国の競技に最適であり、しかも老若男女をとわず出来るので皆様の健康増進のため是非おすゝめ致したいと思います。ゴルフや磯釣も大変良いスポーツですが大体やるのはその家の主人だけであり、奥さんや子供さんは仲々出来ないが、バトミントンは誰でも出来るので家庭平和のためにも是非やつて頂きたいのであります。

鶴岡のバトミントンラケットの製産は昭和30・31年頃が最高であつて月産7万本位、全国の3分の2の数量を作つていたのであるが、その後福島、新潟、滋賀、富山などのメーカーが現われ安値のダンピングとなり苦境に落ち入り、現在鶴岡工芸社一社となり月産3万本位となつています。日本の業社の団結と良識が望まれてなりません。

今年の全国大会には山形県より代表として団体戦では男子で日大山形と山形商高の2校、女子で城北女子と新庄南高の2校、また個人戦では地元鶴岡工高よりダブルスとシングルスに、更に家政高からも選手を送つて居ります。

宜敷く御声援をお願い致し私のスピーチを終えさせて頂きます。

○幹事報告は次号に掲載致します。

### ○ニコニコ箱

- 3年間皆席を祝して 海東与蔵君
- 創立10周年記念並びに鶴岡加茂線完工を祝して 菅原主純君
- 無届欠席で 金井国之助君
- 早退 谷口晴敏君

### ○本日の献立

車エビのフライ、甘鯛の味噌漬、茄子漬貝のお汁